

福岡市小学生バスケットボール連盟規約

2017年4月現在

第一章 名 称

1 条 本連盟は、福岡市小学生バスケットボール連盟と称する。

第二章 目 的

1 条 本連盟は、バスケットボールの正しい普及発展と技術向上、並びに健全なる児童の育成 を図るものとする。

第三章 組 織

1 条 本連盟は、福岡市において本連盟に加盟している小学生のチームをもって組織する。

2 条 チームは、同一校に在籍、または同一校区に居住する小学生で組織する。ただし、在籍する小学校、または居住する校区にチームがない場合は、以下のようにする。

(ア) 本連盟登録後に転出し、転出先の小学校または校区にチームがない場合は、もと のチームに 所属できる。

(イ) 新たに登録を希望する場合は、次の順位で登録を申請できる。

- ① 在籍する小学校、または居住する校区の中学校ブロックチーム
- ② ② 近接する中学校ブロックチーム いずれの場合にも、チームの指導者および保護者が理由を明記した申請書を提出した 後、常任理事会で審査する。

3 条 本連盟は、福岡市バスケットボール協会、福岡県ミニバスケットボール連盟、福岡県バス ケットボール協会に加盟・登録する。

第四章 事 業

1 条 本連盟は、第二章 1 条の目的を達成するために次の事業を行う。

- ① 各区夏季リーグ戦 ② 各区冬季リーグ戦 ③ 技術講習会 ④ 指導者 講習会 ⑤ 審判講習会
- ⑥ 市大会 ⑦ 夏季交歓大会 ⑧ その他本連盟の目的を達成 するのに必要な事業
- ② 2 条 本連盟の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第五章 役 員

1 条 本連盟には、次の役員を置く。 ① 会長 1 名 ② 副会長 1 名 ③ 理事長 1 名 ④ 副理事長 若干名 ⑤ 常任理事 若干名 ⑥ 総務部長 1 名 ⑦ 事務局長 1 名 ⑧ 会計 1 名 ⑨ 監事 2 名 ⑩ (各地区 長及び部長) ⑪顧問 若干名

2 条 会長、顧問は、常任理事会により推薦し、総会の承認を得て選出される。会長は本連盟を代表する。

- 3条 副会長は常任理事会より推薦し、総会の承認を得て会長が委嘱する。副会長は会長を補佐する。
- 4条 理事長、副理事長は常任理事会より選出し、総会の承認を得て会長が委嘱する。理事長は本連盟の会務を統括する。
- 5条 常任理事は、理事長が推薦し、総会の承認を得て、会長が委嘱する。
- 6条 理事は、常任理事会で選出、推薦し、総会の承認を得て、会長が委嘱する。
- 7条 顧問は、本連盟に重要事項が生じたときに、会長の諮問に応じると共に、必要に応じて各会議に出席し、本連盟の発展を見守る。
- 8条 会計は、会費の徴収、使途に関わる一切の業務を行う。
- 9条 監事は、本連盟の会計監査を年1回以上行わなければならない。
- 10条 役員の任期は、すべて2年として、役員の重任、再任を妨げない。

第六章 会 議

- 1条 本連盟は、次の会議を置く。
- ① 総会 ② 常任理事会 ③ 理事会 ④ 代表者会 ⑤ 各週部会 ⑥ 各区運営会議
- 2条 総会は、役員、各チーム代表で構成し、毎年度始め及び、その他会長が必要と認めた時に開催し、本連盟の業務を審議決定する。
- 3条 常任理事会は、事業運営の必要に応じて、理事長が開催する。
- 4条 理事会は、事業運営の必要に応じて、理事長が開催する。
- 5条 代表者会議は、事業運営の必要に応じて総務部長が開催し、各チーム代表者と協議する。
- 7条 各区運営委員会は、必要に応じて総務部長、各部長が開催する。
- 8条 会議の決議は、出席者の過半数をもって決定する。

第七章 加盟及び脱退

- 1条 本連盟の主催する事業の運営にあたっては、総会の承認により、理事長に委嘱する。
- 2条 本連盟より脱退を希望する加盟チームは、会長宛理由書を提出し、常任理事会の承認を受けなければならない。

第八章 運 営

- 1 条 本連盟の主催する事業の運営に当たっては、総会の承認により、理事長に委嘱する。
- 2 条 理事会は、常任理事、各部長、副部長、地区長により構成される。
- 3 条 本連盟に加盟したチームの指導者は、積極的に連盟の発展に寄与する義務を負う。
- 4 条 本連盟の主催する事業は、別紙に計画書を作成し、チーム代表者に配布し、運営する。

第九章 会 計

- 1 条 本連盟の経費は各チームの加盟・登録費及び寄付金、その他の収入をもってこれを充当する。
- 2 条 加盟・登録費は、年度初めに納入しなければならない。
- 3 条 既納入費はいかなる理由があっても返納しない。
- 4 条 本連盟の会計年度は、4月1日より3月31日までとし、監査終了後、年度当初の総会において決算方向 ならびに予算案を提出する。

第十章 権利と義務

- 1 条 本連盟に、加盟・登録したチームは、本連盟の主催、共催、主管する事業及び、福岡市バスケットボール協会、福岡県バスケットボール連盟の主催する事業に参加すると共に、運営に協力をしなければならない。 なお、登録は4校までとする。 ※ 改正
- 2 条 本連盟に、加盟・登録するチームは、スポーツ傷害保険に加入周子とを義務づける。
- 3 条 本連盟に、加盟・登録するチームは、本連盟の定める規則を遵守するとともに、積極的に 連盟の発展に寄与する義務を負う。
- 4 条 本連盟に、加盟・登録するチームは、試合中は勿論、試合会場でのマナーを守るように心がけねばならない。
- 5 条 本連盟に、加盟・登録するチームは、本連盟の目的をふまえ、自チームは勿論、他チーム の児童についても、マナーの向上を図らなければならない。(暴力・体罰・暴言等の禁止) 守られないときは、理事会・連盟の決定に従って 処分。)
- 6 条 指導者は、自分の勤務先、指導チームの学校、本連盟に迷惑がかかることがないように 最大限の努力をする義務がある。勤務先の学校にチームがあっても引き続き前のチームの指導をすることが できる。 ※改正
- 7 条 7 条 上記の義務を怠ったり、会議に無断で欠席したり、マナー向上の義務を怠った場合は、1 回目は始末書、2回目はその処置を常任理事会で決定する。

附 則

- 1 条 本連盟の規約改正及び補足、附則は総会の決議により決定する。決定は、出席者の過半数の同意があればできる。
- 2 条 本連盟の主催する大会の規則は、日本ミニバスケット連盟、日本バスケットボール協会の規則に準ずる。
- 3 条 運営機構は、次に示す通りである。(別紙)
- 4 条 居住小学校校区及び中学校ブロック以外のチームに選手登録後、居住小学校校区及び中学校ブロックにチームが設立された場合は、次の通りとする。
 - (ア) 居住小学校校区にチーム登録が行われた場合、居住校区チームに移籍しなければならない。ただし、後期にチーム登録があった場合は、その年度に限り在籍チームに選手登録することが出来る。
 - (イ) 居住小学校校区以外で居住中学校校区に、チーム登録が行われた場合、新たに登録したチームと現在のチームへの選手登録を選択することができる。